
高校選びのポイント

神奈川県は公立高校には通学区域(学区)がなく、県内に住んでいれば、どの高校にも志願することができます。

自らの興味や関心、将来の進路希望のほか、生活スタイルや学習ペースなどを考えて、自分に合った高校を選びましょう。

<高校選びのポイント(一例)>

$$\boxed{\text{高校の種類}} = \boxed{\text{課程}} \times \boxed{\text{学びのしくみ}} \times \boxed{\text{学科}}$$

- A 学びのペースや方法から考える ⇒ 課程 (全日制・定時制・通信制)
- B 学びのしくみから考える ⇒ 学びのしくみ (学年制・単位制)
- C 学びの内容から考える ⇒ 学科 (普通科・総合学科・専門学科)

A 学びのペースや方法から考える

課程 (全日制・定時制・通信制)

高校は、学習する時間帯や学習方法などの違いにより、3つの課程に分かれています。

※どの課程に入学しても、卒業時に与えられる資格は同じです。

I 全日制

中学校と同じように午前から午後まで1日約5時間から7時間の授業を受けて、3年間の中で学び、卒業することを基本としています。3つある課程(全日制・定時制・通信制)の中で最も設置されている学校数が多い課程です。

II 定時制

定時制では働きながら学ぶ生徒だけでなく、さまざまな生徒が学んでいます。生徒一人ひとりの興味・関心や学ぶ目的に応じた学習ができるよう、柔軟に対応します。

夜間・その他特別な時間(午前または午後など)に学習します。多くの高校では、通常の授業時間を17時30分ごろから21時ごろまでとしています。生徒会活動、ホームルームもあります。部活動は主に放課後に1時間程度行います。

III 通信制

全日制高校や定時制高校では、学校での授業を中心に学習を進めていきます。これに対して、通信制高校では、レポート(報告課題)、スクーリング(面接指導)が学習の中心にあり、成果をテスト(試験)で確認します。学習内容は全日制と同じです。修業年限は3年以上です。

定時制高校一覧(令和8年4月現在)*印の学校は令和8年度より生徒募集を行っていません。

学校名	学科			3年で卒業可能	多部制で授業展開	授業数増加
	普通科	専門学科	総合学科			
県立	横浜明朋	○			○	○
	相模向陽館	○			○	○
	神奈川工業	○	○		○	○
	*横浜翠嵐	○			○	○
	希望ヶ丘	○			○	○
	*磯子工業			○	○	○
	川崎	○			○	○
	*向の岡工業			○	○	○
	神奈川総合産業	○		○	○	○
	津久井	○			○	○
	横須賀	○			○	○
	追浜	○			○	○
	高浜	○			○	○
	湘南	○			○	○
	小田原	○			○	○
	小田原北		○		○	○
	*茅ヶ崎	○			○	○
	*秦野総合			○	○	○
	厚木清南	○			○	○
*伊勢原	○			○	○	
市立	横浜総合		○	○	○	
	戸塚	○				
	川崎	○			○	
	川崎総合科学		○			
	橘	○			○	
	高津	○			○	
	横須賀総合			○	○	○

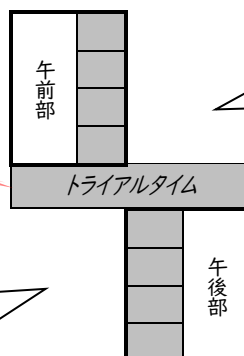
多部制の定時制高校とは

★ フロンティアスクール*(県立相模向陽館高校の例)

※「フロンティアスクール」とは…
県立の多部制定時制高校の愛称です。

トライアルタイムでは 学校行事、生徒会活動などの特別活動、生徒の興味・関心に応じた様々な活動や学習相談などもできます。

<Bさんの場合>
朝が苦手なのでゆっくり通学できる午後部を選びました。苦手を克服したら、午前中アルバイトをしようと考えています。



<Aさんの場合>
午前4時間の授業を受け、トライアルタイムで部活動を行います。
まとまった時間のある午後には、家の手伝いや近所の福祉施設でのボランティア活動に参加しています。

◆様々な単位認定の制度

単位認定において、様々な制度を活用することができます。

技能審査の成果

高校在学中に、英語検定、日本語検定、情報処理技術者試験、危険物取扱者、簿記実務検定、CG エンジニア検定などの技能審査に合格した成果は、その審査の内容に対応する高校での科目に増加単位として認定しています。

また、教科「学校外活動」で単位認定する高校もあります。

(対象となる技能審査の種類は高校によって異なります)

実務代替

実務代替を実施している高校では、校外での職業体験を一定の条件を満たせば、家事やパート・アルバイトでも、対応する教科の科目の増加単位として、卒業までに最大4単位まで認定しています。

定通併修

定通併修を実施している高校では、生徒が、自分の学校で連携する通信制高校の授業を受けることができ、単位も認定されます。

教科「学校外活動」

学校外における学修の単位認定として、教育課程に科目「校外講座」「技能審査」「ボランティア活動」「就業体験活動」「スポーツ・文化活動」を位置づけている高校では、これらの科目に上限単位数を定めて単位を認定しています。

高等学校卒業程度認定試験 合格科目の単位認定

この制度を実施している高校では、入学以前または在学中に高等学校卒業程度認定試験の受験科目に合格したとき、当該科目に相当する高校での科目の単位を認定しています。

通信制高校の学習

レポート(報告課題)、スクーリング(面接指導)およびテスト(試験)が通信制の学習を理解するための3つのキーワードです。

レポート

添削指導を受けるための課題です。科目ごとに通数が決められていて、教員による添削後、返送されます。

スクーリング

登校して先生から直接指導を受けます。日曜スクーリングのほか、夏季スクーリングや平日講座を設けているところもあります。

テスト

決められた回数のレポートやスクーリングを終えると、受験できます。試験に合格すると、単位の修得が認定されます。

◆スクーリング(面接指導)の曜日や時間は学校の講座等により異なります。

◆教科書等給付制度等、学びへの支援があります。

B 学びのしくみから考える

学びのしくみ（学年制・単位制）

特 徴	
学年制	・中学校と同じように、1学年ずつ進級していきます。 ・各学校では、特色に応じた選択科目も設定しています。
単位制	・学年の区分がなく、3年間（4年間）で必要な単位を修得することで卒業できます。 ・共通教科の科目を中心に、自分の興味・関心、進路希望にあわせて科目を選択し、学習することができます。

C 学びの内容から考える

学 科（普通科・専門学科・総合学科）

Ⅰ 普通科

対 象 校 詳細は「神奈川の公立学校」のページまたは学校紹介ページをご参照ください。

◇ 普通科（学年制）

ほとんどの科目についてクラス単位で学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語（英語）、家庭、情報などといった共通教科の科目を中心に学習します。

◆ クリエイティブスクール（学年制）

学習への意欲を高め、「わかる授業」の展開や「実体験からの学び」を推進するため、1クラス30人以下での展開等の新たなしくみを導入しています。入学者選抜では将来を切り開くために意欲的に学校生活を送ろうとする意志を重視した選考を行います。

◆ インクルーシブ教育実践推進校（学年制）

すべての生徒がともに学び、互いに認め合い、多様性を尊重しながら成長することを目指しています。だれもが学びやすい学校づくりに向け、教室環境の整備や授業の工夫などを行っています。入学者選抜では、一般募集の他に、知的障がいのある生徒の高校教育を受ける機会を拡大するための特別募集を行っています。

◇ 普通科（単位制）

県立高校の単位制には【タイプA】【タイプB】があります。

県立高校の定時制の課程における単位制には、フレキシブルスクール、フロンティアスクール（多部制定時制高校）、全定並置校があります。

◆ 生徒自らが時間割を組み立てる学校(単位制)【県立タイプA】

多くの授業は、年次にかかわらず、同じ科目を選択した生徒と一緒に学習します。授業はクラス単位ではありませんが、入学年次ごとに編成するクラスでのホームルーム活動や学校行事があります。共通教科の科目を中心に、幅広い分野にわたって特色ある選択科目が設置されているので、その中から自分で選んで時間割を組み立てます。

◆ 年次ごとの学びが中心となる学校(単位制)【県立タイプB】

単位制の特徴を持ちつつ、年次ごとに共通に学ぶ科目を定めることを基本とした教育課程による年次進行型の学校です。

すべての生徒が共通して身に付けるべき科目を、3年間で系統的に学べるように配置し、丁寧な授業を実施します。

◆ その他(単位制)【市立高校】

多様な進路実現のために選択科目が充実しています。年次ごとの共通科目と、自分の進路、興味・関心にあった選択科目を学び、卒業に必要な単位を修得することで卒業ができます。

◆ フレキシブルスクール(単位制)

単位制のしきみを生かし、一人ひとりの生活スタイルや学習ペースに応じた学習ができます。1日12時限の授業展開から、午前・午後・夜間それぞれの時間帯から選択できる柔軟なシステムです。

全日制・定時制を通した1日90分×6時限の授業展開に通信制を含む3課程の科目を相互に選んで学べます。

時間帯	時限	Cさん(全日制2年)					Dさん(定時制3年)					Eさん(通信制3年)					Fさん(全日制2年)					
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
午前	1		数学Ⅰ	物理					物理					スクーリング	物理						体育混合	保健
	2	物理					物理					スクーリング	数学Ⅱ	物理			体育球技					
午後	3		化学		数学Ⅰ		数学Ⅱ	化学		数学Ⅱ				スクーリング	数学Ⅱ			トレニング理論	スポーツ実践	理論		
	4	数学B			化学					化学				スクーリング	学習相談							
夜間	5																					
	6																					

全日制・定時制を通した1日90分×6時限の授業展開に通信制を含む3課程の科目を相互に選んで学べます。

基本的な内容の科目を学んだうえで特色ある科目等を選択して学びます。

自分の生活スタイルや進路希望に合わせて柔軟に学習を展開できます。

日曜・火曜のスクーリングや木曜の学習相談で通信制の学習を進めつつ、受験に必要な科目を火・水・木の全日制時間帯で履修。

保健体育の教員をめざし、必修の保健・体育のほかに、スポーツ理論やトレーニング理論と実践などを履修。

※厚木清南高校の例(1時限は90分です。)

◆ 専門コース(単位制)

横浜市立戸塚高校には、幅広い知識と教養、豊かな人間性を身に付けるとともに、演奏法の授業を通して、さらなる演奏技術の向上をめざす音楽コースがあります。共通教科・科目の学習を中心としながら、音楽の専門分野の科目を3年間で10~20単位学びます。

2 専門学科

必要な専門的知識・技術の基本を身に付けるため、専門科目を 25 単位以上学習します。

また、専門的な学習をとおして、さまざまな資格取得をめざすこともできます。

専門学科には、農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉などに関する分野があり、さらに、それぞれ小さな学科があります。

農業

草花や作物の栽培、動物飼育、食品製造・流通、生活環境などについて学習します。



園芸科学科:野菜・草花・果樹などの栽培環境・栽培技術や流通について学びます。
畜産科学科:牛・豚・鶏・実験動物などの飼育や食品加工、流通について学びます。
環境緑地科:造園(庭園や公園、都市緑化)など生活環境の計画・設計・施工及び管理について学びます。
食品科学科:食品の製造・栄養・微生物の利用や流通について学びます。
食品加工科:食品原材料の特性、食品製造、食品化学、食品微生物について学びます。
農業総合科:農畜産物の生産・加工や流通・販売について、総合的に学びます。
都市農業科:野菜、果樹、作物などの栽培や農作物を活用した食品製造について学びます。
都市環境科:豊かな都市生活の実現のために、草花、生物活用、都市環境について学びます。

工業

基礎から最先端の「未来を創る知識と技術」を学びます。



機械科:「機械×IT で最先端へ」機械や部品を設計・加工する知識と技術に加えて、ロボット・AI・DX・環境技術などのデジタル技術を活用したスマート製造、デジタルものづくりや宇宙・航空分野の精密機械技術などを学びます。
電気科:「電気×IT で先端技術者育成」配線、工事、保守だけでなく、AI・IoT・DX 時代のスマート電気技術として、再生可能エネルギー、ドローン・ロボット制御技術、プログラミングや IoT 家電まで幅広く学びます。
建設科:「建設×IT でスマート建設」従来の建築技術も学びながら、DX や最新技術を活用したスマート建設(BIM・3D プリンタ建築・ドローン測量・デジタル設計・環境デザイン)などの最先端技術を学びます。
化学科:「化学×IT で先端テクノロジー」実験・分析を基礎として学びながら、バイオテクノロジー・脱炭素・水素エネルギー・リサイクル技術など、サステナブルな社会を支える未来の技術を学びます。
デザイン科:「デザイン×IT でデジタルクリエイター」手描きの基礎力とデジタル技術(UX/UI や VR/AR など)の融合により、単に絵を描く、ものをつくるだけでなく、先端技術を活用した社会課題の解決策としてのデザインを学びます。
総合技術科:「幅広い技術×異なる分野の融合」1年次に工業の多分野を横断的に学び、異なる分野を掛け合わせて新しい価値を生み出す力を育みながら、自らの得意分野を見つけます。2年次以降は、専門分野を深めていきます。

商業

経済のサービス化、グローバル化、情報化に対応したビジネスの諸活動について学習します。



総合ビジネス科:ビジネスに関する基礎・基本を学んだうえで、一人ひとりの目的や適性に応じて専門的な系やコースに分かれて学びます。
商業科:ビジネス業務や事務など、広く商業について学びます。
スポーツビジネス科:スポーツに関する技術、技能の習得や関連するビジネスについて学びます。
ビジネス教養科:1学年ではビジネスに関する基礎を学び、2、3年生の選択科目で、各自の進路実現、興味関心にそって専門的に学習していきます。

水産

船舶の運航や漁業、エンジンの管理、食品加工や流通、無線や造船技術、海洋生物や環境など水産・海洋の各分野について学習します。



船舶運航科:船舶の運航や漁業生産、エンジンのメンテナンスなどの技術を学びます。3年生にハワイ航海実習があります。【専攻科設置学科】
水産食品科:様々な食品を通して、その加工技術や衛生管理を学びます。製造した製品の販売を通して接客や流通も学びます。
無線技術科:無線技術を通して、携帯電話やドローン、eスポーツなどの情報通信分野や最先端の造船技術を学び、大学等への進学にも対応します。【専攻科設置学科】
生物環境科:水産生物を通して、飼育や養殖技術、海洋環境について学びます。大学等への進学に向けた科目も設置しています。
専攻科:高校卒業後さらに高度な資格を取得するため、県内で唯一設置されている専攻科(2年間)に進学すると、海技士・無線通信士等の難関国家資格を取得することができます。

家庭

衣食住、保育など生活に関する専門的な知識や技術を科学的な視点から体験的・総合的に学習します。



生活科学科:ファッション造形基礎、フードデザイン、保育実践などの専門科目で、衣食住や保育などの人間が生活するために必要な専門的な知識や技術を、科学的な視点から体験的・総合的に学習します。将来、生活関連産業の各分野(ファッションデザイナー、栄養士、管理栄養士、幼稚園教諭、保育士等)において、幅広く対応できる力を身に付けることをめざします。

看護

看護の基礎・基本を学習し、看護系大学などへの進学をめざします。
※令和7年度から募集停止となりました。



看護科:基礎看護などの専門科目の学習のほか、病院での看護臨地実習を行い、看護の心を育てながら、看護系大学・短期大学などへの進学をめざします。(准看護師の受験資格取得を目的としません。)

福祉

「福祉のこころ」を大切に、社会福祉の知識や技術を学びます。



福祉科:社会福祉、介護技術などの実習をとおして総合的・体験的に学び、介護職員初任者研修の修了や介護福祉士の受験資格の取得などもめざします。また、福祉、医療、教育系の上級学校に進学し、地域の社会福祉を担うリーダーや幼稚園教諭・保育士などの人材を育成します。

理数

自然科学、数学における基本的な原理について、系統的な理解を深め、理科・数学を重点的に学習します。



理数科:社会の変化に対応できる科学的思考力や多角的な視点からの分析力、総合力を身に付けます。
科学科:理科・数学を重点的に学ぶとともに、研究機関の訪問などにより、実際の最新知識と技能を身に付けます。

体育

体育・スポーツの実技、理論、概論等の専門科目をとおして、バランスのとれた人格を形成します。



スポーツ科学科:運動・スポーツ・健康を科学的に捉え、運動・スポーツへの多様な関わり方を身に付けるとともに、運動技能等の向上を目指すことで、生涯を通して運動・スポーツの推進及び発展に寄与し、主体的に行動し、リーダーとして社会に貢献できる人材を育成します。
スポーツ科:主体的、合理的、計画的に体育・スポーツを学びます。「する・見る・支える・知る」などの多様な関わり方やスポーツの理論を学びながら、高度な技術習得をめざします。

音楽

音楽の総合的な能力を高める学習をします。



音楽科:専門的な学習を通して、創造的な表現の能力などを高め、人間的感性を磨くことにより、将来、音楽分野で活躍する人材や、文化活動の活性化と発展の一翼を担う人材を育成します。

美術

美術の総合的な能力を高める学習をします。



美術科:専門的な学習を通して、美的体験を豊かにし豊かな感性や創造力を高め、将来、美術工芸分野において活躍する人材や、文化活動の活性化と発展の一翼を担う人材を育成します。

国際関係

豊かな国際感覚や実践的な英語によるコミュニケーション能力を身に付けます。



国際科:グローバル化の進展に対応し、国際社会で広く活躍するために必要なコミュニケーション能力や、多様な文化を理解・尊重する精神を身に付けます。

国際学科:専門教科「英語」の学習による言語や文化に対する深い理解と、コミュニケーション能力を育てます。「国際」の授業でグローバルな社会問題について理解し、深く学びます。

その他の学科



総合産業科:専門高校の分野を超えて、科学技術と国際性の視点から産業を幅広く学習します。工学・情報・環境バイオ系・科学系、リベラルアーツ分野を設置し、その中から自らの興味・関心や進路希望に応じて選択して、履修及び習得をめざします。

舞台芸術科:「舞台芸術を幅広く学ぶ」ことを通じて、舞台芸術に関わることのみならず、人間関係をつくる力や問題を解決する力などを育てます。新しい時代に必要な教養や、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力などを身に付けた生徒を育てることをめざします。

公立専門高校設置学科一覽

◇ この一覽表は、令和8年4月現在のものです。

農業

学校名	課程 学科	全 日 制							
		園芸科学	畜産科学	環境緑地	食品科学	農業総合	食品加工	都市農業	都市環境
県立	平塚農商				●	●		●	●
	三浦初声							●	
	相原		●	●	●				
	中央農業	●	●			●			
吉田島			●			●	●		

水産

学校名	課程 学科	全 日 制			
		船舶運航	水産食品	無線技術	生物環境
県立	海洋科学	●	●	●	●

工業

学校名	課程 学科	全 日 制					定 時 制			
		機械	電気	建設	化学	デザイン	機械	電気	建設	
県立	神奈川工業	●	●	●		●	●	●	●	
	商工	●<総合技術科> 機械系 電気系 化学系								
		磯子工業	●	●	●	●				
	川崎工科	●<総合技術科> 機械系 電気系 環境化学系 <small>（機械・ロボットコース） （電気テクノロジーコース） （環境エンジニアコース） （モビリティコース） （情報エンジニアコース） （食品サイエンスコース）</small>								
		向の岡工業	●	●	●					
		横須賀工業	●	●	●	●				
	平塚工科	●<総合技術科> 自動車系 機械系 電気系 <small>（自動車コース） （理数コース） （機械技術コース） （機械総合コース） （理数コース） （電力技術コース） （情報通信コース） （理数コース）</small>								
		環境化学系 総合技術系 <small>（環境化学コース） （理数コース）</small>								
	藤沢工科	●<総合技術科> 生産技術系 情報通信系 建築系 住環境系 都市土木系 総合デザイン系								
	小田原北	●	●	●		●	●	●		
川崎市立	川崎総合科学	●情報工学 ●総合電気 ●電子機械 ●建設工学 ●デザイン					●クリエイティブ工学 （電気・電子コース） （機械コース）			

商業

学校名	課程 学科	全 日 制					定 時 制
		総合ビジネス		商業	スポーツ マネジメント	ビジネス教養	商業
県立	商工	●<総合ビジネス科> 会計系、情報系、流通系					
	平塚農商	●<総合ビジネス科> 経営ビジネス系 情報ビジネス系 情報デザイン系 グローバルビジネス系					
	小田原東	●<総合ビジネス科> 会計ビジネス系、情報ビジネス系					
	厚木王子	●<総合ビジネス科> 会計系 情報系 流通系 <small>（会計コース） （ビジネス情報コース） （マーケティングコース） （マネジメントコース）</small>					
相原	●<総合ビジネス科> マネジメントコース、グローバルコース、プログラミングコース						
横浜市立	横浜商業	●商業科 ●商業科YBCクラス					●
川崎市立	幸					●	
川崎市立	川崎総合科学					●	

家庭

学校名	課程 学科	全 日 制
		生活科学
県立	吉田島	●
川崎市立	川崎	●

看護

学校名	課程 学科	全 日 制
		看護
県立	二俣川	●

(令和7年度から募集停止)

福祉

学校名	課程 学科	全 日 制
		福祉
県立	二俣川	●
	横須賀南	●
	津久井	●
川崎市立	川崎	●

理数

学校名	課程 学科	全 日 制	
		理数	科学
横浜市立	横浜サイエンスフロンティア	●	
川崎市立	川崎総合科学		●

体育

学校名	課程 学科	全 日 制	
		スポーツ科学	スポーツ
県立	相模原弥栄	●	
	厚木北	●	
川崎市立	橋		●

音楽

学校名	課程 学科	全 日 制
		音楽
県立	相模原弥栄	●

美術

学校名	課程 学科	全 日 制
		美術
県立	白山	●
	上矢部	●
	相模原弥栄	●

国際関係

学校名	課程 学科	全 日 制	
		国際	国際学
県立	横浜国際	●	
横浜市立	横浜商業		●
川崎市立	橋	●	

その他

学校名	課程 学科	全 日 制	
		総合産業	舞台芸術
県立	神奈川総合産業	●	
県立	神奈川総合		●

専門学科等 取得可能な資格

※詳細につきましては学校のホームページなどをご参照ください。

学 科	在学中に取得可能な資格	卒業後取得可能な資格	
	定められた年数の実務経験の後に受験資格の得られるものと、事業所単位で実務経験後に申請により取得できるものがあります。	それぞれの学科の学習内容に直接関係する主な資格を載せてあります。	
農 業	園芸科 都市農業科	園芸装飾技能士（3級）、色彩検定（3級）、カラーコーディネーター（アドバンスクラス、スタンダードクラス）、危険物取扱者（乙種）、毒物劇物取扱者、日本農業技術検定（3級、2級・学科）	園芸装飾技能士（2級）…3級取得後半年以上 フラワー装飾技能士（2級）…卒業後、実務経験2年以上
	都市環境科	フラワー装飾技能士（3級）、造園技能士（3級）、初級/バイオ技術者認定試験（3級）、危険物取扱者（乙種）、毒物劇物取扱者、日本農業技術検定（3級、2級）、玉掛け特別教育（1トン未満）、小型車両系建設機械運転特別教育（3トン未満）	園芸装飾技能士（2級）…3級取得後半年以上 フラワー装飾技能士（2級）…卒業後、実務経験2年以上
	畜産科	実務動物技術者（2級）、家畜人工授精師、日本農業技術検定（3級、2級）	
	環境緑地科	測量士、測量士補、玉掛け特別教育（1トン未満）、小型車両系建設機械運転特別教育（3トン未満）、造園技能士（3級）、トレース技能検定、土木施工管理技士（2級・学科）、造園施工管理技士（2級・学科）、日本農業技術検定（3級、2級）	土木施工管理技士（2級・実地）…学科合格後、実務経験3年以上 造園施工管理技士（2級・実地）…学科合格後、実務経験3年以上
	食品科 食品加工科	ボイラー技士（2級）、危険物取扱者（乙種）、食生活アドバイザー、日本農業技術検定（3級、2級）	
	農業総合科	ボイラー技士（2級）、危険物取扱者（乙種）、食生活アドバイザー、日本農業技術検定（3級、2級）、園芸装飾技能士（3級）、毒物劇物取扱者、簿記検定、ワープロ検定、電卓技能検定、社会常識マナー検定、日本農業技術検定（3級、2級）	園芸装飾技能士（2級）…3級取得後半年以上 フラワー装飾技能士（2級）…卒業後、実務経験2年以上
工 業	機 械 科	ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、ボイラー技士（2級）、技能検定機械加工（フライス盤、普通旋盤作業）、危険物取扱者（乙種）他	三級自動車整備士…卒業後、実務経験6か月以上
	電 気 科	第一種電気工事士、第二種電気工事士、工事担任者、無線従事者、基本情報技術者、ITパスポート、危険物取扱者（乙種）他	第三種電気主任技術者…卒業後、実務経験3年以上 陸上特殊無線技士（3級）
	建 設 科	2級建築施工管理技術検定（学科）、2・3級技能検定建築大工（大工工事作業）、玉掛け特別教育（1トン未満）、小型車両系建設機械運転特別教育（3トン未満）、測量士補、2級土木施工管理技術検定（学科）、ボイラー技士（2級）、2級管工事施工管理技術検定（学科）、危険物取扱者（乙種）他	2級建築士…卒業後、実務経験2年以上（条件あり）、2級建築施工管理技術検定（実地）、2級土木施工管理技術検定（実地）…卒業後、実務経験3年以上 測量士…卒業後、実務経験2年、2級管工事施工管理技術検定（実地）…卒業後、実務経験3年以上、高圧ガス製造保安責任者（第三種冷凍機械）
	化 学 科	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、有機溶剤作業主任者、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、公害防止管理者、危険物取扱者（乙種）他	毒物劇物取扱責任者 高圧ガス製造保安責任者、環境計量士（実務2年）
	テ ザ イ ン 科	トレース技能検定、レタリング技能検定、色彩検定、危険物取扱者（乙種）他	
	総合技術科	選択した各系における取得可能な資格は、上記工業の各学科を参考にしてください。 【なお、平塚工科高校（自動車系自動車コース）の生徒は、在学中に三級自動車整備士が取得可能です。】	
商 業	総合ビジネス科 商業科 スポーツマネジメント科 ビジネス教養科	簿記検定、ビジネス文書実務検定、情報処理検定、基本情報技術者、ITパスポート、英語検定、商業経済検定、ビジネス計算実務検定、販売士検定、ビジネス英語検定、色彩検定、DTP検定、CGクリエイター検定、CGエンジニア検定、マルチメディア検定、秘書検定	公認会計士 税理士（簿記検定一級合格者） 応用簿記技術者
	水 産	船舶運航科	小型船舶操縦士（2級・1級）、エンジン技術検定、第二種電気工事士、第2級海技士、特殊無線技士
水産食品科		食品表示検定、HACCP基本技能検定、ボイラー技士（2級）、販売士（3級）	
無線技術科		第2級・3級海上特殊無線技士、第1級・2級陸上特殊無線技士、第4級海上無線通信士、第2級陸上無線技術士、（ドローン操縦士）、情報技術検定、ICTプロフィシエンス検定	第1級海上特殊無線技士
生物環境科		小型船舶操縦士（2級・1級）	
学科共通		水産海洋技術検定、海洋情報技術検定、潜水士、ダイビングCカード、危険物取扱者（乙種）、クレーン（5トン未満）の運転業務特別教育、玉掛け技能講習	
専 攻 科	海技士（航海四・三級、機関四・三級）、第1級海上特殊無線技士、第1級・2級総合無線通信士、第1級・2級陸上無線技術士 等		
家 庭	生活科	食物調理技術検定、被服製作技術検定、保育技術検定	調理師…卒業後、実務経験2年以上
福 祉	福祉科	介護職員初任者研修、介護福祉士国家試験（受験資格）、社会福祉・介護福祉検定、手話技能検定	介護福祉士
体 育	スポーツ科 スポーツ科	救急法救急員資格、日本赤十字ベーシックライフサポーター、SAJスキー技能検定、オーシャンダイバー資格（Cカード）、日本サッカー協会公認D級コーチライセンス	
国際関係	国際科	実用英語技能検定、中国語検定、ハングル能力検定、実用フランス語技能検定、ドイツ語技能検定、スペイン語技能検定	
	国際/カリコアコース	国際/カリコア・ディプロマ資格	
そ の 他	総合産業科	実用数学技能検定、実用英語技能検定、基本情報技術者、ITパスポート 他	

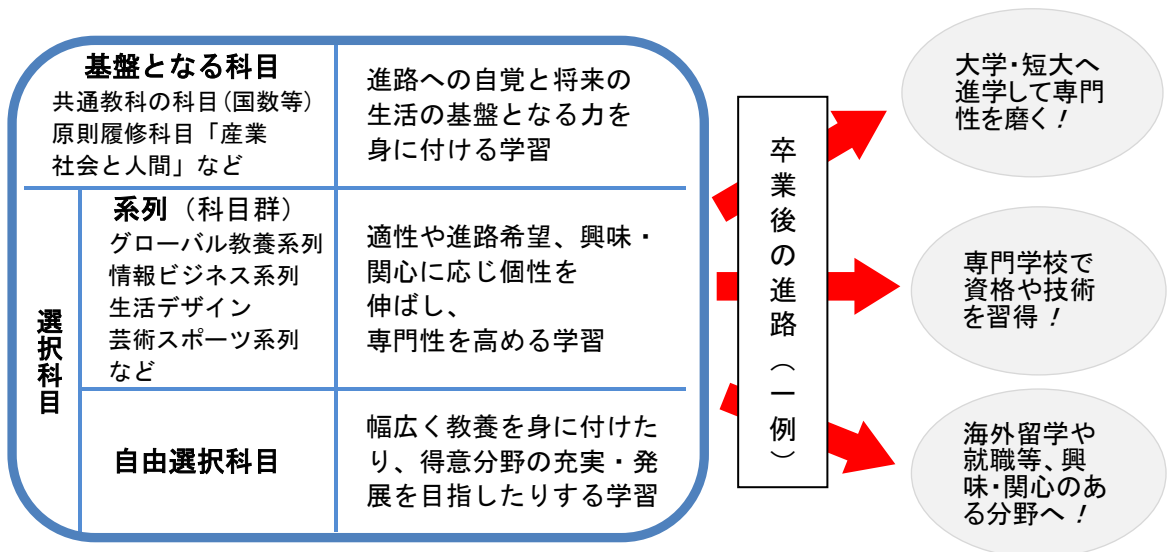
3 総合学科

対象校 詳細は「神奈川の公立学校」または学校紹介をご参照ください。

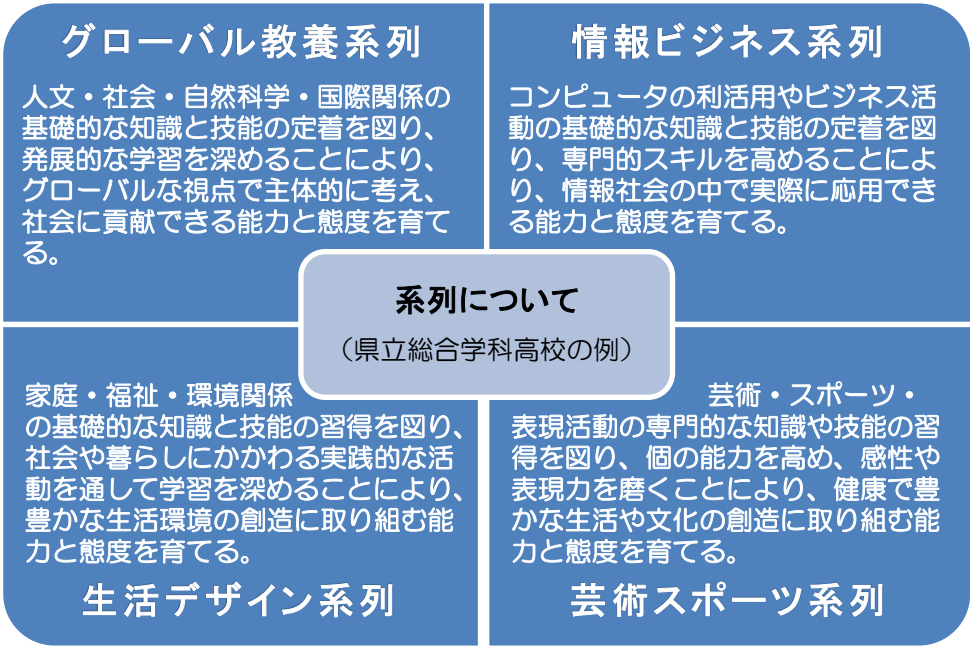
共通教科の科目と専門科目の両分野にわたって、特色ある科目が設置され、その中から自分で学習計画をたて、科目を選択して学びます。総合学科高校は、**単位制の学校**です。

原則として全員が入学年次に「**産業社会と人間**」という科目を学びます。この科目では、体験学習などを通じて、自分の個性・適性を発見し、将来の進路や生き方について考えたり、学習の仕方を学んだりすることができます。

※県立の総合学科高校については、平成 29 年度入学者の課程から、年次ごとの学びが中心となる学校として、年次進行型の学校となりました。



選択するときの参考となるよう、学習のまとまりとして設けた科目群のことを「**系列**」といいます。系列の枠を越えて、どの系列の科目も自由に選ぶことができます。



中高一貫教育の取組み

中高一貫教育は、6年間の計画的・継続的な教育指導により個性や創造性を伸ばし、幅広い年齢層の生徒が6年間一緒に学校生活を送る中で社会性や豊かな人間性を育む教育を進めることができます。

◇**中等教育学校** 一つの学校として、6年間一体的に中高一貫教育を行う。(後期課程からの募集はありません)

●前期課程(中学校相当3年) ●後期課程(高等学校相当3年):単位制による全日制の課程・普通科

県立相模原中等教育学校

URL <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/sagamihara-chuto-ss/>

<所在地> 相模原市南区

県立平塚中等教育学校

URL <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/hiratsuka-chuto-ss/>

<所在地> 平塚市

◇**併設型中高一貫教育校** 同一の設置者による中学校と高等学校を接続する。

横浜市立南高等学校附属中学校

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/hs-minami/>

<所在地> 横浜市港南区

※附属中学校からの進学のみで高等学校からの募集はありません。

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 附属中学校

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/hs-sf/>

<所在地> 横浜市鶴見区

※附属中学校からの進学のほか高等学校から入学者選抜を経て進学することも可能です。

川崎市立川崎高等学校附属中学校

URL <https://www.kaw-s.ed.jp/jh-school/>

<所在地> 川崎市川崎区

※附属中学校からの進学のみで、高等学校からの募集はありません。

◇**連携型中高一貫教育校** 設置者の異なる中学校と高校が、教育課程の編成や教員・生徒間交流の連携を深めることによって中高一貫教育を実施する。※連携募集のほか、一般募集もあります。

県立愛川高等学校

URL <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/aikawa-h/>

<所在地> 愛川町

■主体的に地域社会に貢献しようとする意欲を持った行動力あふれる人材を育成するため、愛川町立中学校(3校)とともに、愛川町の多彩な教育資源を活用し、地域に密着した教育活動を展開します。

<連携対象校>

愛川町立愛川中学校、愛川町立愛川東中学校、愛川町立愛川中原中学校

県立光陵高等学校

URL <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/koryo-h/>

<所在地> 横浜市保土ヶ谷区

■横浜国立大学教育学部附属横浜中学校・横浜国立大学との連携による「中・高・大連携によるかながわの中等教育の先導的モデル」づくりを推進し、これからの社会をよりよく生きるための幅広い能力の育成を重視した教育活動をめざします。

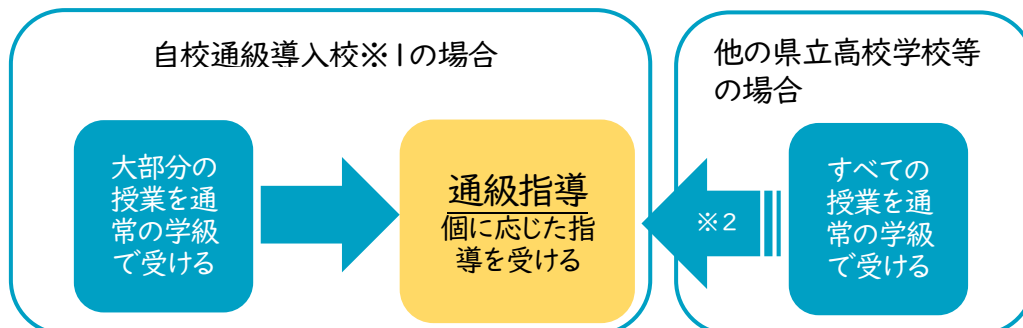
<連携対象校>

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

通級による指導について

対象校 詳細は「神奈川の公立学校」のページまたは学校紹介をご参照ください。

通常の学級に在籍して、大部分の授業を通常の学級で受けつつ、一部について障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための特別の指導を受けます。



※1 生田東、綾瀬西、高浜、横浜修悠館で利用できます

※2 日曜日に横浜修悠館へ登校し、利用します